

在来タンポポ



a: 在来種 (A タイプ)
美杉村奥津で撮影



b: 在来種 (B タイプ)
松阪市伊勢寺で撮影



c: 在来種 (B タイプ)
外片が大きく反り返るタイプ
三雲町で撮影



d: シロバナタンポポ
花弁は純白色



e: キビシロタンポポ
花弁の色は淡黄色
津市で撮影



f, g: クシバタンポポ 4倍体の在来種 大宮町にて

外来種



h: 外来種 外片が下向きに反転する



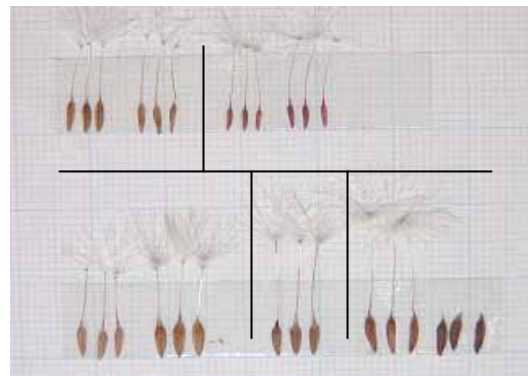
i: 外来種 (在来種型)
外片は内片から離れるが
上向きである
大宮町で撮影



j: 外来種 (在来種型) 標本
左上: 内藤昭子採取, 熊野市 (No. 10625)
右上: 佐野 明採取, 飯高町 (No. 10332)
左下: 今西塩一採取, 名張市 (No. 10316)
右下: 木原寿代採取, 美杉村 (No. 10209)



← セイヨウタンポポの奇形
: 左側の頭花 (果) が普通の大きさ。数個の頭花が合着したと思われる。
亀山市の堀部笑子氏が同市内で採取したもの (No. 11129)



種子 上段左より順に (3つずつ並ぶ)
[上段]セイヨウ: (一見雅子, 亀山市 No. 11081); (大垣順子, 阿山町 No. 11336)
アカミ: (佐野順子, 勢和村 No. 10197); (安藤久美子, 亀山市 No. 10894)
[下段]在来種: (西村みゑこ, 伊勢市 No. 10614); (伊藤誠厚, 多度町 No. 10251)
シロバナ: (中根敏代, 亀山市 No. 11148)
キビシロ: (西浦克征, 美里村 No. 10150); (佐野順子, 津市)

